



## プレキャストボックス 施工提案事例

道路橋 架け替え編



水換え・仮設工



粘着材・鋼球設置



製品搬入



全景

事業主体:国土交通省 施工場所:東かがわ市引田町  
 工事名:R11 引田5号橋架替工事 規格:ボックスカルバート 4800×2050  
 (塩害対策 S区分 門型タイプ マルチスライド(横引き)工法)



レール上 仮置き



ウィンチ 牽引



護岸取付



底板工



据付完了

河口付近の国道橋架替工事を計画するにあたり、**プレキャストボックス(塩対・門型)**による横引工法を採用していただきました！

古くから利用されている橋を調査すると、石床版で河床洗掘や石積み護岸のゆるみ等があり、**機能不全の可能性が問題化**されました。安定した交通機能の確保と、河川機能の保持を両立する中で、現場打ち製作では**工期短縮が困難**であり、**施工品質の安定**が課題でありました。プレキャスト製品を使用することで**作業の省力化・品質確保**はもとより、**利用者の生活環境**に影響を与えることなく、架替作業を完了することができました。工事による様々な背景がある中で、**弊社の技術・製造提案**をご利用いただければと考えております。

(Writing By Matsuyama B.O. Tani)

### 商品情報

ボックス	分割ボックス・可とうボックス・アーチカルバート・ボックスカルバート・ベベルカルバート (NETIS) 耐震性貯水槽(40・60・80・100m <sup>3</sup> )・防火水槽(40m <sup>3</sup> )・etc.
擁壁	E・スタックウォール (NETIS)・スタックウォールV・キャスルウォール (NETIS)・GLウォール (NETIS)・UMウォールG (NETIS)・多数アンカー式補強土壁工法 (NETIS)・ストックヤードブロック (NETIS)・グランディア・etc.
環境保全型	親緑・親緑ステア・ポラポット (NETIS)・T型フィット・ピオアイトII・プロテクトI・II・III型・のぼろくん・etc.
道路	DR <sup>2</sup> 側溝・SK側溝・FV側溝・エルドレイン (NETIS)・トンネル監査廊用側溝 (NETIS)・ピュアドレイン・ピュアドレイン ミニ (NETIS)・アブロンII (NETIS)・シンプルスラブ・組立マンホール・etc.
水路	大型フリーウム・小型フリーウム・水路用L型・組立水路・etc.
特殊工法	トップベース工法 (NETIS)・リフトローラー工法 (NETIS)・D・S・B横引き工法・TSKJ工法 (NETIS)・ジオグリッド補強土工法・サイミックス・etc.

# オープンシールドジャッキング(OSJ)工法

NETIS登録:KT-980638-A

平成26年12月、香川県の県道206号線にてOSJ工法(開削式シールド機による函渠埋設工法)の現場見学会を行いました。

今回の現場は中四国農政局の発注工事であり道路直下に片側交互通行の交通規制のもと、3~4基/日の進捗にて作業をしております。

もともと交通量が多く、また周辺住民への影響が心配される箇所であり、できる限り最小限の作業スペースでかつ、夜間の2車線交通開放を希望されていました。この工法ですと、開削→製品の据付→埋め戻しのサイクルが函渠ピッチ単位で可能となり、鋼矢板等の締切り費用も圧縮できることから、OSJ工法を採用して頂きました。

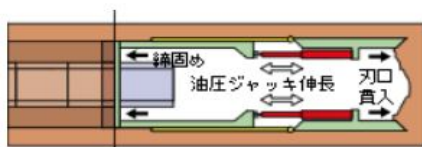
見学会は発注官庁やコンサルタントさまなど、多くの方が参加してくださいました。

お忙しい中、誠にありがとうございました!

(Writing By Kagawa B.O. Tani)

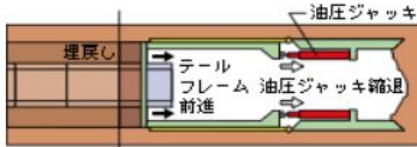


## <推進原理>



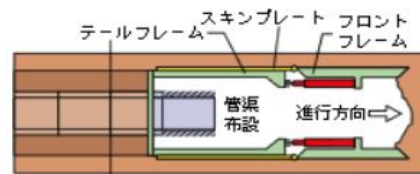
1

油圧ジャッキを伸ばすと、周辺の摩擦力和刃口の貫入抵抗が反力となってテールフレームが後退して埋戻し土が締固められる。十分な反力が得られる状態になるとフロント部が前進して刃口が切羽に貫入する。



2

次に、切羽の掘削とともに油圧ジャッキを縮めることでフロント部の自重と周面摩擦力を反力にテールフレームを前進させて、それとともに生じる最後方の空隙部に埋戻し土を投入する。



3

1~2の工程をくり返してテール部に所定の空間が確保できると管渠を布設する。



製品搬入



据付完了



シールド背面埋戻し

ほかにも、こんな計画が...

- 現場紹介などトピックスが拡充しました -

弊社のホームページがリニューアルしております。営業所トピックスではカタログ机上の資料ではなく、現場の雰囲気が伝わるよう営業マンのレポート形式にて、さまざまな事案を紹介中!! です。

また、工場見学やこんな工法・製品が見たいなど希望がございましたら最寄りの営業所または担当マンにご相談ください。



地球へ、人へ、リフレッシュ提案。  
**大和クレス株式会社**

<http://www.daiwa-cres.co.jp/>

〒703-8244

本社：岡山県岡山市中区藤原西町2丁目7-34 TEL:086-271-1221

〒703-8244

岡山営業所：岡山県岡山市中区藤原西町2丁目7-34

TEL:086-271-1003 FAX:086-271-1456

E-mail: okayama.eigyoku@daiwa-cres.co.jp